

核融合研究に関わる科学研究費補助金の動向について (1995－2006年度)

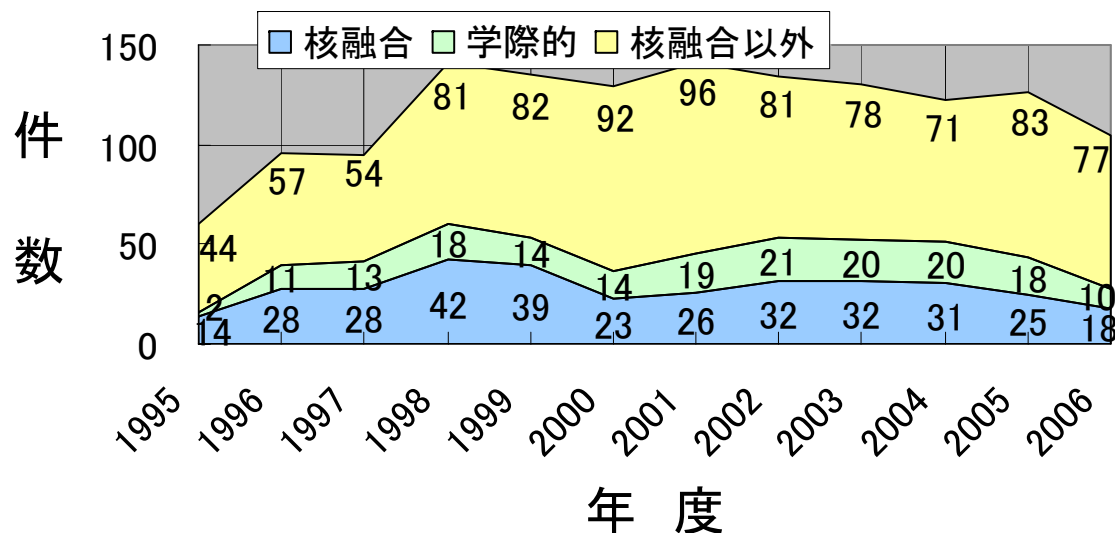
- 数物系科学・プラズマ科学(2002年までプラズマ理工学)
- 工学・総合工学・核融合学(1993年度発足)

文部科学省学術調査官
核融合科学研究所

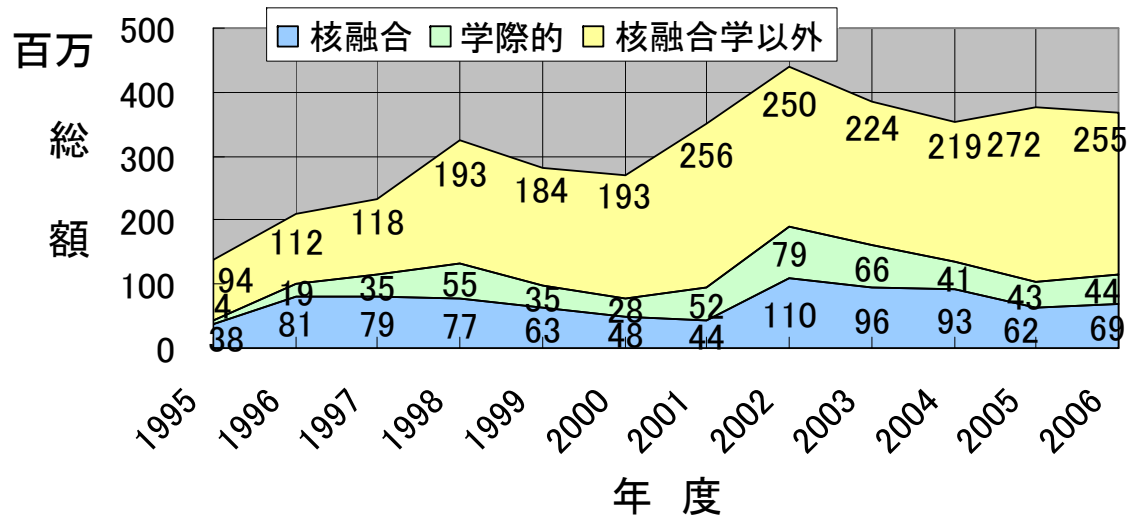
山田弘司

プラズマ科学(2002年までプラズマ理工学)

年度件数



年度総額



- ・ 総件数は1998年度より微減傾向にある。核融合を目的としたものの減少にほぼ因っている

- ・ 総額は6年間は横ばい。核融合以外は増加基調にある

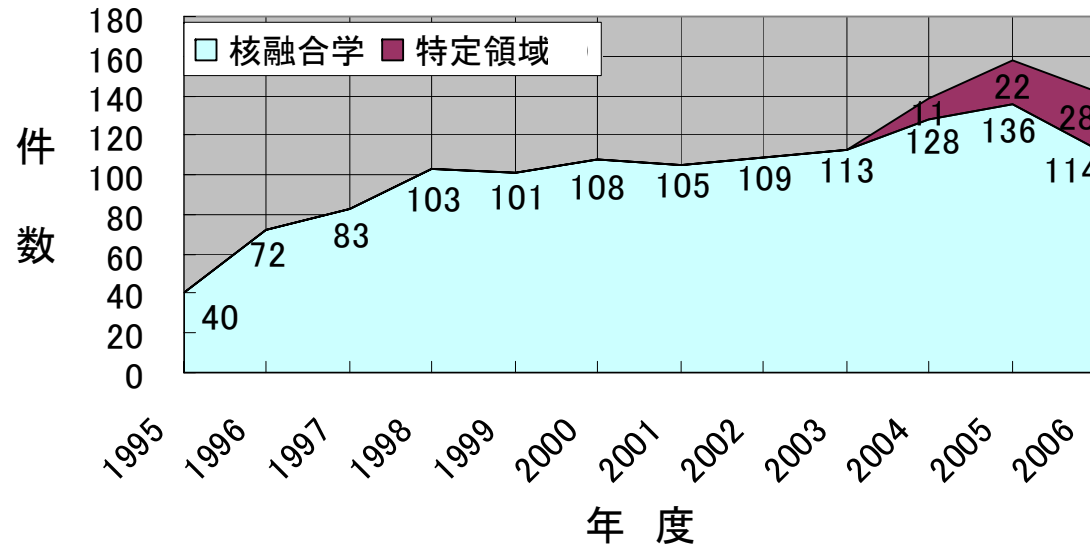
- ・ 核融合を目的としたものはこの10年間、横ばい

- ・ 核融合以外ではプロセスなどの材料応用やレーザー・ビームの基礎科学の増加が趨勢

注: 3つのカテゴリー分けは作業者である山田の判断による

核融合学

年度件数



- ・ 2006年度現在
件数 114件
総額 470百万円

- ・ 件数は1998年、総額は2002年より横ばい

- ・ 特定領域研究「燃焼プラズマのための先進計測」(代表: 笹尾真美子 東北大・教授) は核融合学と別領域であるが参考のため、合わせて表示

- ・ プラズマ科学、特定領域を合わせて核融合を目的としたものは2006年度は総計、約160件、約8億円

年度総額

